



東京都奥多摩町と 「地域見守りネットワーク事業」協定を締結

4月20日(水)、奥多摩町役場にて協定締結式を開催

コープみらい(本部:埼玉県さいたま市、理事長:新井 ちとせ、事業エリア:千葉県・埼玉県・東京都)は、東京都西多摩郡奥多摩町(町長:河村 文夫)と、子どもから高齢者(以下、高齢者等)まで、地域住民の誰もが、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けられる地域社会の実現を目指して、高齢者等の異変を早期に把握し、必要な支援を行うことを目的とした「地域見守りネットワーク事業」協定を締結します。つきましては、4月20日(水)に奥多摩町役場にて協定締結式を開催いたします。

奥多摩町との「地域見守りネットワーク事業」協定は、宅配サービス「コープデリ」などの業務中に、職員 が高齢者等の異変に気付いた場合、関係機関に連絡を行うものです。また生命に係る緊急の対応が必要と判断 した場合は、警察署、消防署等への通報を行います。

コープみらいでは、自治体の行う高齢者を中心とした地域の見守りネットワークに、参加・登録をしてまいりました。今回の奥多摩町との協定締結により、コープみらいの事業エリア(千葉県・埼玉県・東京都)170 自治体*のうち、協定締結数は 142 自治体となります。今後も、見守り活動に積極的に参加し、地域に密着した事業や活動を広げてまいります。

※東京都の島嶼部を除きます。

●東京都奥多摩町「地域見守りネットワーク事業」協定締結式 開催概要

日 時:4月20日(水)11:00~12:00

会 場: 奥多摩町役場2階 委員会室A(住所:東京都西多摩郡奥多摩町氷川215-6)

出席者: 奥多摩町 河村 文夫 町長

生活協同組合コープみらい 東京都本部長 塩崎 佐武郎

≪生活協同組合コープみらい 概要≫

【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5

【理 事 長】新井 ちとせ (あらい ちとせ)

【組合員数】325万人(2016年3月20日現在)

【総事業高】3,702億円(2014年度)

【事業エリア】千葉県、埼玉県、東京都

【ホームページ】http://mirai.coopnet.or.jp/

参 考

1. 自治体との見守り協定等の締結の状況について

東京都奥多摩町との協定を含め、協定締結自治体は142自治体(全自治体の83.5%)となります。

		締結								
	自治体数	2014 年度末 (2015年3月20日)	2016年 4月20日	締結率						
千葉県	54	48	54	100%						
埼玉県	63	35	47	74%						
東京都	53**	28	41	77%						
合 計	170	111	142	83.5%						

[※]島嶼部を除いています。

2. 各事業所での高齢者などの救護の対応について

- 2015 年度の事故事件速報での「救護」関係の報告件数は 61 件で、昨年より 9 件減少しました。
- ・ 発見場面では夕食宅配、料理キットの配達中24件、コープデリ宅配の配達中13件、店舗23件、本部1件となっています。
- ・ 夕食宅配・料理キット、コープデリ宅配の配達中に異変を発見し救護につながった事例が 8 件、お 亡くなりになっていたケースが 9 件ありました。

救護案件等の月度別発生件数

7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7																		
	4 月	5 月	6 月	小計	7 月	8 月	9 月	小計	10 月	11 月	12 月	小計	累計	1 月	2 月	3 月	小計	年計
12 年度	6	2	2	10	1	1	2	4	4	4	0	8	22	4	5	2	11	33
13 年度	3	2	1	6	3	3	6	12	2	2	4	8	26	4	3	0	7	33
14 年度	3	4	12	19	6	12	9	27	7	6	11	24	70	11	8	7	26	96
15 年度	6	6	6	18	11	10	9	30	2	4	7	13	61	12	8	8	28	89

≪コープデリ宅配での通報事例≫

- ・ 2015年1月6日11時40分頃 パート職員が走行中に、ご自宅玄関前でうずくまっている高齢の女性を発見し、車を降りて救急車を呼ぼうとしたら拒まれたので、自宅のお布団に寝かせた。その後、市の健康福祉部高齢福祉課に連絡した。
- ・ 2015年1月27日10時30分頃 職員が配達先でインターホンを押したが、反応がなかったため庭に回り声をかけところ、かすかに「生協さん助けて」という声が聞こえたため、消防と警察に通報した。警察が自宅に入ったところ、組合員がベッドから落ちており、高齢(83才)のため、念のため救急搬送された。
- ・ 2015 年 8 月 28 日 16 時頃 職員から「夕食宅配の配達に伺った際に、前日の商品が残っていました。玄関も開いていて電気も点灯している」と連絡があった。連絡を受けた管理者が担当者に再度様子を見に行ってもらったところ、商品を届けた時と同じ状態だった。管理者が「何となく変」と感じ、近くに住む第 2 連絡先(弟)に連絡し現場に向かいました。弟様と一緒に家に入ったところ、組合員が 2 階で倒れていました。脳梗塞とのことで救急搬送され、入院となりました。